


















カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	2002年にISO14001を取得し、環境マネジメントシステムが適正に運用されている			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	電力や灯油等の使用量や二酸化炭素排出量の推移等を表やグラフで分かりやすく整理し、社内ホームページに公開している 外部に公開しているホームページには環境方針を掲載している												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電の導入を検討し、再生可能エネルギーの占める割合を増やしていく							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	環境方針で3R設計を行うことを定めている												12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	「行動規範」に掲げ、「社員携行カード」に記載し、周知している																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	「行動規範」に掲げ、「社員携行カード」に記載し、周知している																		16	
24	公正な 事業 慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産に関する発明規定を制定し取得や使用の管理を行っている								8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護方針を制定・公表し、基準に基づいて業務を行っている																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	顧客要求に沿って調査している																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針を制定し、HPIにて公開しサプライヤーと内容を共有する					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品設計仕様の安全項目に基づいたモノづくりを行い、最終検査により保証し、不具合ある場合は是正のシステムがある			3.9										12.4						
29	製品・ サー ビス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	製品設計仕様の品質項目に基づいたモノづくりを行い、最終検査により保証し、不具合ある場合は是正のシステムがある 製品別品質保証体系を制定し管理している										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	3Rを意識した設計開発に取り組んでいる						6						12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	装置に使用する部品に対しては該非判定を行っている 省力化製品の開発を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	有害化学物質の排出量を毎月監視している 夜間に外部排気扇を回さないようにしている 美しい環境づくり諏訪地域推進会議に参加している				4						9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	岡谷市消防団協力事業所(2021年7月) 岡谷交通安全協会参加 岡谷市多文化共生推進協議会参加 諏訪湖浄化促進協議会参加 地域の中・高校よりインターンシップの受入				4								11			14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	板金や製作部品などの調達に関して可能な限り地域内の業者を選定している										8	9		11	12	13			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	各部署に掲示、また「社員携行カード」に記載することで共有・周知している										8	9							17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	行動指針に盛り込まれ、月一回全社員に周知している 関係法令の情報収集を行っており、改定する仕組みが有る マネジメントレビューにてチェックを行っている																		16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者を任命している																		16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な対策を行っている																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISO9001、14001にて補完する仕組みがある																		16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	「行動規範」にCSRが一部記載されているが、CSRとして方針の策定とマネプロを整備していく																		16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継承計画(BCP)が策定されている											9		11		13 13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	組織の循環をBCPで補完しており、ガバナンス体制も確立されている										8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)